



商 団 連

第355号
令和5年1月1日



発行所
全国卸商業団地協同組合連合会
東京都港区赤坂5-1-31
第6セイコービル4階
電話03-6807-4335
編集発行人 原田 芳憲

令和5年 新春にあたって

全国卸商業団地 協同組合連合会

会長 福井 弘



明けましておめでとうございます。令和5年の新春を迎え、謹んでお慶び申し上げます。
さて、令和2年1月に我が国で初めての新型コロナウイルス感染者が報告されてから、3年が経過しようとしています。令和4年夏に猛威を振った第7波は秋に入り収束しましたが、11月には増加に転じ再拡大しており、経済活動への影響が懸念されるどころです。

また、令和4年2月に発生したロシアのウクライナ侵攻も未だ終息が見えない状況となっており、エネルギー・原材料価格の高騰に加え、急速な円安の進展もあり、それが様々なコスト上昇につながり、私ども卸売業を取り巻く環境が一層厳しいものとなっております。

このような厳しい環境下にあっても、絶え間ない努力をされている会員組合及び組合員の皆様に深く敬意を表するとともに、当連合会の事業推進につきまして、多大なご支援・ご協力をいただき厚く御礼申し上げます。

当連合会におきましても、徐々に活動を正常化させ、一同に会しての会議についてもコロナ対策を講じながら再開させていただきました。また、併せてオンラインによる会議やセミナーの機会も設け、各種情報の提供を積極的に行ってまいりました。

令和元年度に創設された「卸商業団地機能向上支援事業」はこれまで延べ52組合が採択されました。また、経済産業省から交付決定を受け実施している「課題解決環境整備事業」及び「事業環境変化対応型支援事業」についても多くの会員組合の皆様にご利用いただいております。

卸売業を取り巻く環境は依然厳しい状況が続いておりますが、明るい兆しも出始めております。政策も「ゼロコロナ」から「with コロナ」に変わり、外国人の受け入れも始まっています。また、原油を始めとする原材料価格の高騰や過度な円安も落ち着きつつあります。

このような状況下で、ピンチをチャンスに変えるためには、それぞれの地域において経済の中核的役割を果たしております会員組合の皆様が更に強いリーダーシップを発揮することが求められています。

当連合会は、会員組合の皆様が抱える様々な課題の解決や組合組織の活性化を支援するのが組織の役割でございます。本年も全国卸商業団地対策議員懇話会、中小企業庁、中小企業基盤整備機構、商工中金、全国中小企業団体中央会及び住友生命等の関係機関のご支援の下、会員組合の皆様の実践のためにお役に立てるよう尽力してまいります。

本年が会員組合及び組合員の皆様にとりまして、新たな飛躍への足がかりとなる年となりますことを祈念申し上げます。新年のご挨拶とさせていただきます。

年頭所感

中小企業庁

長官 角野 然生



令和5年という新しい年を迎え、謹んで新春のご挨拶を申し上げます。

昨年は、長期化する新型コロナウイルス感染症の影響に加え、ロシアによるウクライナ侵略や円安による物価の高騰など、多くの中小企業・小規模事業者の皆様が厳しい経営環境にさらされた1年でした。こうした中でも、全国の事業者の皆様が、事業を継続し、雇用を守り、地域社会を支えていただいていることに、改めて敬意を表し、感謝申し上げます。

その上で本年は、足下の物価高を乗り越えて事業を成長させ、GXやDXへの対応を含む事業環境の変化に対応するための自己変革に挑戦することが期待されます。日本の雇用の7割、付加価値の5割以上を占める中小企業・小規模事業者の皆様を起点として、投資、イノベーション、所得向上の3つの好循環を起し、我が国の経済を成長軌道に乗せていくことを目指します。

特に、持続的な成長や継続的な賃上げを実現するためには、資金繰りの支援をはじめとした事業継続の下支えに加えて、「適正な価格転嫁の実現」「生産性の向上」「差別化戦略」の3つが肝であると考えます。

中小企業庁は、公正取引委員会とも連携しながら、本年も価格転嫁対策に全力で取り組みます。今年から300人体制に拡充された下請Gメンに加え、3月と9月の「価格交渉促進月間」とフォローアップ調査、その結果を踏まえた指導・助言の実施などの取り組みを通じて、交渉と転嫁が定期的になされる取引慣行の定着を目指します。また、皆様が生み出した価値に適切な対価が支払われるよう、サプライチェーン全体の共存共栄を目指すパートナーシップ構築宣言の拡大や実効性の向上を進めます。

さらに、新たな設備導入や研究開発などの生産性向上への前向きな投資を、IT導入補助金やものづくり補助金などを通じて支援するとともに、商品やサービスの差別化を図るため、事業を大胆に転換し、付加価値を高める取り組みを事業再構築補助金により引き続き後押ししていきます。また、円安を好機として海外展開を考える中小・小規模事業者の皆様を、「新規輸出1万

(2頁目に続く)

者支援プログラム」により、事業計画の策定や商品開発から販路開拓までを一気通貫で支援します。

後継者へのバトンタッチやM&Aにより、貴重な経営資源を次の世代に引き継ぐことで、経営者の若返りと相まって、これまでにないチャレンジを引き出すことも大切です。今後は、これまで講じてきた事業承継・引継ぎ支援策に加え、後継者同士のつながりを強化することにより、一層円滑な事業承継を後押しします。

加えて、事業者との対話と傾聴を重ねることで、本質的な経営課題への気付きを与え、自己変革・行動変容を促す「課題設定型伴走支援」を日本全国に展開します。支援ノウハウの共有・蓄積を進め、伴走支援体制のより一層の強化を図ります。

令和5年の干支である「卯年」は一般に飛躍の年と言われますが、とりわけ本年「癸卯（みずのと・う）」は、冬の時代を越えて世の中に希望が芽吹く年と言われます。中小企業・小規模事業者の皆様のチャレンジを後押しし、皆様の希望の実現に全力を尽くしていく決意です。本年が、皆様にとって実りある年となるよう心より祈念し、新年のご挨拶とさせていただきます。

謹 賀 新 年

令和5年元旦



全国卸商業団地協同組合連合会

会 長 福 井 弘

商 団 連 福 祉 共 済 会

副 会 長 田 中 善 一 夏 目 潔 高 桑 幸 一

吉 木 学 小 正 芳 史

専務理事 伊 藤 三 郎

職 員 一 同

商団連会員の皆様(順不同)

- (協) 札幌総合卸センター
- (協) 帯広卸売センター
- (協) 北見総合卸センター
- (協) 旭川流通センター
- (協) 石狩新港卸センター
- (協) 青森総合卸センター
- (協) 八戸総合卸センター
- 青森卸売業 (協)
- (協) 八戸流通センター
- (協) 盛岡卸センター
- (協) 仙台卸商センター
- (協) 秋田卸センター
- (協) 米沢総合卸売センター
- (協) 山形流通団地
- (協) 酒田流通センター
- 福島卸商団地 (協)
- 南東北総合卸センター (協)
- (協) 須賀川卸センター
- 会津若松卸商団地 (協)
- (協) 下館総合卸センター
- (協) 土浦総合流通センター
- (協) 栃木卸センター
- 宇都宮卸商業団地 (協)
- 高崎卸商社街 (協)
- (協) 前橋問屋センター
- 所沢卸商業 (協)
- (協) 川越バンテアン
- (協) 熊谷流通センター
- 埼玉県南卸売団地 (協)
- (協) 越谷卸センター
- 千葉総合卸商業団地 (協)
- 船橋総合卸商業団地 (協)
- 茂原卸商業団地 (協)

- 木更津総合卸商業団地 (協)
- 小田原卸商業団地 (協)
- (協) 横浜マーチャンダイジングセンター
- (協) 川崎卸センター
- (協) 新潟卸センター
- 上田卸商業 (協)
- (協) 長野アークス
- 松本流通センター (協)
- (協) 山梨県流通センター
- (協) 浜松卸商センター
- (協) 沼津卸商社センター
- (協) 静岡流通センター
- (協) 一宮繊維卸センター
- (協) 高山卸商業センター
- (協) 津卸商業センター
- (協) 富山問屋センター
- (協) 高岡問屋センター
- (協) 金沢問屋センター
- (協) 福井問屋センター
- 大阪金物団地 (協)
- 大阪船場繊維卸商団地 (協)
- 泉州卸商業団地 (協)
- (協) 新大阪センイシティー
- 大阪機械卸業団地 (協)
- (協) 大阪紙文具流通センター
- 大阪メルカート (協)
- 大阪南港鉄鋼流通 (協)
- 奈良県総合卸商業団地 (協)
- (協) 豊岡卸センター
- 阪神総合卸商業団地 (協)
- (協) 神戸船用品センター
- 加古川卸団地 (協)
- (協) 鳥取卸センター

- (協) 米子総合卸センター
- (協) 米子中央食品卸売団地
- (協) 松江卸センター
- (協) 益田卸センター
- 浜田卸商業 (協)
- (協) 松江流通センター
- (協) 岡山機工センター
- 岡山県総合流通センター卸 (協)
- (協) ベイタウン尾道
- (協) 福山卸センター
- (協) 呉食料品卸センター
- (協) 三次総合卸センター
- (協) 広島総合卸センター
- 下関問屋センター (協)
- (協) 柳井総合卸センター
- (協) 徳島繊維卸団地
- 徳島木材卸商業団地 (協)
- (協) 徳島総合流通センター
- (協) 松山卸商センター
- 高知卸商センター (協)
- (協) 福岡卸センター
- 佐世保卸団地 (協)
- (協) 長崎卸センター
- (協) 延岡卸商業センター
- 有田焼卸団地 (協)
- (協) 唐津総合卸センター
- 熊本流通団地 (協)
- 鹿児島総合卸商業団地 (協)
- 沖縄県卸商業団地 (協)
- (準会員)
- (協) 水沢総合卸センター
- (協) 横浜総合卸センター
- 諏訪商業 (協)

年頭所感

**独立行政法人
中小企業基盤整備機構**

理事長 豊永 厚志



令和5年の新しい年を迎え、謹んで新春のご挨拶を申し上げます。

昨年は、新型コロナウイルス感染症の影響が長引く中、「with コロナ」の定着による社会活動の正常化や、政府の水際対策緩和によるインバウンド需要の復活などにより、国内の人流や個人消費も徐々に回復するなど、社会経済に明るい兆しも見えてきました。

しかしながら、ロシアによるウクライナ侵攻で国際情勢が不安定となり、原材料や資源価格の高騰及び物価高により、経営に大きな影響が生じた1年でもありました。

中小企業・小規模事業者の皆様には、こうした事業環境の変化に柔軟に対応するため、海外展開などの販路開拓・新分野への進出や、事業の再構築及び生産性の向上など、革新的な取り組みに挑戦していただくことが、自社の持続的な成長や地域経済の発展、ひいては日本経済全体の底上げにつながると確信しております。

中小機構は、海外展開や成長分野に挑戦する中小企業・小規模事業者をサポートするため、足元の円安を契機とした海外進出実現のための「海外展開ハンズオン支援」、国内外企業とのマッチングやECを通じた販路開拓支援などを実施します。成長分野への投資、業種変換、IT活用・DX化等の生産性向上に対しては「事業再構築促進事業」、「中小企業生産性革命推進事業」を推進します。

このほか、人材不足などの課題には中小企業大学校による研修を通じた人材育成支援、SDGs・カーボンニュートラル実現に向けた窓口相談対応、自然災害や感染症の拡大に備える事業継続力強化計画の策定支援、事業承継・再生支援、その他経営課題に応じたハンズオン支援事業を実施し、皆様の社会課題解決に取り組んでまいります。

全国卸商業団地協同組合連合会におかれましては、半世紀以上にわたり、高度化事業を活用して集団化事業を実施した全国の卸商業団地の魅力向上、一体性や機能の維持に尽力されてきました。

多くの組合が団地設立から半世紀を経過しており、皆様を取り巻く情勢は大きく変化しております。中小機構といたしましても、例えば、人手不足解消のための倉庫管理の自動化設備の導入や、老朽化建物の建て替えと合わせた防災・減災対策など、団地のリニューアルを進めるうえで皆様にご利用していただけるよう高度化事業の改善を進めていくとともに、皆様の負担軽減のための債権保全方法の見直しの普及に努めていく所存です。

皆様方におかれましては、この1年が新たな成長と飛躍の年となりますよう心より祈念いたします。新年のご挨拶とさせていただきます。

年頭所感

商工中金

**代表取締役社長
関根 正裕**



令和5年の新春を迎えるにあたり、所感の一端を申し述べて年頭のご挨拶とさせていただきます。

昨年は新型コロナウイルス感染症の感染拡大による行動制限の影響が徐々に和らぐ一方で、急激に進行した円安やウクライナ紛争等に伴う原材料価格の高騰等、国内外の経済の先行きに不透明感が大きく高まりました。さらに、中小企業の過剰債務解消に加え、政府が進めるカーボンニュートラルへの対応、自然災害に備えた事業継続計画の策定など、中小企業の経営課題は、従前にも増して多様化してきています。

このように社会情勢や中小企業の経営課題が大きく変化する中、私ども商工中金は新たな時代に相応しい組織風土・企業文化を形成し、改めて商工中金の存在意義や大切にすべき考え方を共有するために、全役員が参画のうえ、昨年新たな企業理念（パーパス）「企業の未来を支えていく。日本を変化につよくなる。」を制定いたしました。そして、このパーパスの実現に向け、中長期的に中小企業が直面する経営課題を踏まえ、2022年度から2024年度までの3年間を計画期間とする中期経営計画を策定いたしました。商工中金経営改革プログラムで築いたビジネスモデルを強化し、より踏み込んだ企業支援に取り組んでまいります。

具体的には、新たな中期経営計画の主要戦略として「サービスのシフト」、「差別化分野の確立」、「企業変革」を設定し、課題解決に向けて取り組むお客さまに対して様々な経営リソースを提供することを通じて、総合的な課題解決力を発揮し、変化につよい企業経営をお客さまとともに実現してまいります。

こうしたビジネスモデルを支える屋台骨として、引き続きコンプライアンスの徹底や内部管理態勢の強化に取り組むとともに、職員の能力を最大限に発揮するため、ダイバーシティの推進やインクルージョンを徹底してまいります。

「中小企業による、中小企業のための金融機関」として、皆さまから信頼され、支持され、これまで以上にお役に立てるよう、役員一同、全力で努力を続けてまいりますので、本年も格別のご指導とお引き立てを賜りますようお願い申し上げます。

年頭にあたり、全国卸商業団地協同組合連合会様並びに会員組合、組合員の皆さまのご繁栄とご健勝をお祈りいたしましてご挨拶いたします。



年頭に当たって

全国中小企業団体中央会

会長 森 洋



明けましておめでとうございます。令和5年の年頭に当たり、謹んで新年のご挨拶を申し上げます。

昨年は、コロナの感染収束が見えない中、ロシアのウクライナ侵略等によるエネルギー価格や食料品等の高騰、急激な円安、豪雨・台風等の自然災害による断水・停電等の被害、デジタル分野をはじめ深刻化する人材不足、事業承継問題等により、中小・小規模事業者を取り巻く経営環境は、危機的な状況が続きました。特に、原材料価格の上昇を取引価格に十分に転嫁できないため、事業収益面で重大な悪影響を被っています。

一方、ウィズコロナに向けた社会経済活動の正常化が着実に進みつつありますが、今冬は新型コロナウイルス感染症とインフルエンザの同時流行が懸念されています。令和4年度補正予算で措置された「物価高克服・経済再生実現のための総合経済対策」の早期かつ着実な実行に大きな期待を寄せているところであり、本会では施策の広報と迅速な執行に努めて参ります。

この難局を乗り越えるためには、個社ごとの対応はもちろん、中小・小規模事業者のインフラ、プラットフォームとしての役割を担っている中小企業組合や企業間の連携ネットワークを活かした戦略的な取組みが重要になります。

昨年11月10日に長崎県の出島メッセ長崎にて開催した第74回中小企業団体全国大会では、全国各地から中小企業団体の関係者約2,000名が参集し、関係省庁・関係機関をはじめ多数のご来賓をお迎えし、中小・小規模事業者等に対する、①経営強靱化・成長促進支援等の拡充、②実態を踏まえた労働・雇用・社会保険料対策の推進、③積極的な事業活動を支える環境整備の実現に向けて、組合関係者の皆様と共に取り組んでいくことを決議しました。

新型コロナウイルス感染拡大防止と経済活動の両立、デジタル化の実装とグリーン化への積極的な取組み、ものづくり補助金を活用した生産性向上と事業再構築への対応、災害対策、事業承継、事業再生、スタートアップ、円安を活用した海外展開などの最重要課題については、会員の皆様との連携を一層強化し、取り組んでいきます。

経営者が本質的な経営課題に自ら気付き、自己変革力を促進していくため、経営力再構築のための伴走支援が行われています。48の中央会が一丸となってこの伴走型支援を展開し、組合の組織力の強化と組合員の経営改善に向けて尽力して参ります。

結びに、本年が中小企業組合と中小・小規模事業者の皆様にとりまして、安心して事業活動を行う環境が整い、卯の年らしく新たな時代に跳ね上がる1年となりますことを心よりご祈念申し上げます。新年のご挨拶とさせていただきます。

令和5年元旦

卯年はこんな年(豆知識)

令和5年(2023年)の干支は「癸卯(みずのと・う)」年です



令和5年(2023年)は卯年ですが、本来の干支※でいうと「癸卯(みずのと・う)」年です。卯年であること以外にも込められた意味があります。例えば「癸」は物事の終わり始まりを意味する他、「揆(はかる)」という文字の一部であることから「種子が計ることができるほどの大きさになり、春間近でつぼみが花開く直前である」という意味だと言われています。

また「卯」はもともと「茂」という字が由来といわれ「春の訪れを感じる」という意味、また、「卯」という字の形が「門が開いている様子」を連想させることから「冬の門が開き、飛び出る」という意味があると言われています。「癸卯」は「これまでの努力が花開き、実り始めること」といった縁起のよさを表しているそうです。

※干支とは

干支(かんし、えと)は、十干と十二支を組み合わせた60を周期とする数詞。古代中国にはじまる暦法上の用語。暦を始めとして、時間、方位、ことからの順序などに用いられる。十干は甲・乙・丙・丁・戊・己・庚・辛・壬・癸の10種類からなり、十二支は子・丑・寅・卯・辰・巳・午・未・申・酉・戌・亥の12種類からなっており、これらを合わせて干支と呼びます。

○卯年の過去の出来事

年度	主な出来事
昭和26年(1951年)	第1回NHK紅白歌合戦放送。三原山大爆発。サンフランシスコ講和会議開会。
昭和38年(1963年)	黒四ダム完成。三井三池炭鉱爆発事故。初の原子力発電成功。大河ドラマ開始。
昭和50年(1975年)	山陽新幹線、博多まで開通。ベトナム戦争終結。第二次ベビーブーム。東映太秦映画村が開村。
昭和62年(1987年)	円高急速に進む(1\$150円突破)。財テクブーム。地価高騰。NTT上場。国鉄民営化。
平成11年(1999年)	金融再編大展開(住友・さくら銀合併、一勧など統合)。尾道・今治ルート開通。ユーロ誕生。
平成23年(2011年)	東日本大震災、原発事故で甚大被害。歴史的円高一時1\$75円32銭。なでしこジャパンW杯優勝。

前回、平成23年(2011年)の卯年には東日本大震災と原発事故という未曾有の災害があった年です。株式相場に【卯は跳ねる】という格言があります。景気が上向きに跳ねる、回復すると言われており、株式市場にとっては縁起の良い年として知られているようです。一方物価はこれ以上跳ね上がらないように願いたいですし、コロナも早く終息を願っています。

令和4年度第2回事務局長会議開催について

令和4年9月8日(木)、長野県長野市のホテル犀北館において、令和4年度第2回商団連事務局長会議が開催されました。当日は、北は北海道、南は沖縄の全国各地から47団地49名が出席しました。はじめに代表世話人である協同組合ペイタウン尾道専務理事の蔦永英明氏から挨拶が行われ、引き続き幹事団地の協同組合長野アークス理事長の夏目潔氏から歓迎挨拶が行われました。その後全員協議会が開かれ、令和3年度事業報告及び収支決算報告並びに世話人の交代(東北ブロック)、副代表世話人の選出が行われ、審議の結果原案通り承認されました。

引き続き、今回の幹事団地の協同組合長野アークス専務理事の竹前義孝氏から団地概要について説明が行われました。続いて、中小企業庁経営支援部商業課課長補佐の山岡寛氏から中小企業関連予算、インボイス制度、IT導入補助金について、独立行政法人中小企業基盤整備機構高度化事業部高度化事業企画課課長の山本国博氏から高度化事業と事業継続力強化計画について、株式会社商工組合中央金庫融資第二部上席クレジットオフィサーの奥直久氏及びクレジットオフィサーの馬場正幸氏からDX・ITサーベイ、商工中金公式チャンネル(動画)について説明が行われました。その後、商団連の賛助会員の株式会社コスモシステム専務取締役の山野井一章氏、常務取締役の廣瀬公三氏から不動産鑑定評価についての説明が行われました。

昼食をはさみ午後から、住友生命保険相互会社公法人部全国共済推進室室長の菊地秀典氏、次長の寺田学氏及び上席部長代理の鬼木隆氏から商団連共済制度概要について、全国卸商業団地企業年金基金常務理事の市川浩海氏及び事務局長の浅田浩之氏から企業年金基金ご加入のすすめについて説明が行われました。続けて商団連事務局から卸商業団地機能向上支援事業、事業環境変化対応型支援事業、課題解決環境整備事業、会員組合の活動状況・収入状況、令和4年度要望書(全中)等について報告しました。

その後、参加者を3分科会に分け、団地の現状と課題・解決事例等について活発な意見交換会が行われました。

会議終了後、同ホテルにて賑やかに懇親会が行われ、翌日は幹事団地の協同組合長野アークスをはじめ長野市内の視察を行い、会議は終了しました。

来賓・オブザーバーの皆様 (敬称略)

【中小企業庁】

山岡 寛 (経営支援部商業課 課長補佐)

【独立行政法人中小企業基盤整備機構】

山本国博 (高度化事業部高度化事業企画課 課長)

【株式会社 商工組合中央金庫】

奥 直久 (融資第二部 上席クレジットオフィサー)

馬場正幸 (融資第二部 クレジットオフィサー)

宮川 覚 (長野支店長)

【長野県中小企業団体中央会】

井出康弘 (専務理事)

【協同組合 長野アークス】～幹事団地

夏目 潔 (理事長) 穂苅寿長 (副理事長)

中村知枝子 (理事) 丸谷忠男 (理事)

【株式会社 コスモシステム】

山野井一章 (専務取締役) 廣瀬公三 (常務取締役)

【住友生命保険相互会社】

菊地秀典 (公法人部 全国共済推進室 室長)

寺田 学 (公法人部 次長)

鬼木 隆 (公法人部 上席部長代理)

【全国卸商業団地企業年金基金】

市川浩海 (常務理事) 浅田浩之 (事務局長)



会議会場の様子



懇親会会場の様子



懇親会で挨拶する蔦永代表世話人



長野アークス訪問

HAPPY DESIGN SURVEY

幸せデザインサーベイ

「幸せデザインサーベイ」は、商工中金の新サービスです。詳細については、<https://www.happydesignsurvey.com>をご覧ください。

- 幸せはフォーカス**
中小企業の幸せにフォーカスした商工中愛助会の企業向けアンケート調査です。
- 売上と幸せの関係性**
幸せ指数の高い企業は、売上の上昇率も高い傾向にあります。
- WEBで簡単!**
サーベイは、URL、QRコードから、WEB上で簡単に受けられます。スマホにも対応しています。
- 従業員の本音が聞ける**
個人情報を特定する質問がなく、従業員の本音を聞くことができます。
- 豊富なソリューション**
数値だけでなく、テキスト豊富なソリューションにより、改善をサポートします。

一緒に幸せな会社の成長を起動しよう



人を思う。未来を思う。

商工中金



<https://www.shokochukin.co.jp/>

商工中金

本店
03(3272)6111
〒104-0028
東京都中央区八重洲2-10-17

ブロック会議開催(参集しての開催は3年ぶり)

令和4年9月から12月にかけて、全国7ブロックでブロック会議を開催しました。新型コロナウイルス感染症の影響により、令和2年度のブロック会議は中止となり、令和3年度はWeb会議での開催となりました。今年度は9月に開催した北海道ブロックはWeb会議で実施となりましたが、10月以降は第7波も収束しつつあり、感染対策を施して、3年振りに会員が参集しての開催となりました。全ブロックで59会員組合、延211名の方が会議に参加しました。

また、中小企業庁、独立行政法人中小企業基盤整備機構、商工中金、住友生命保険相互会社、全国卸商業団地企業年金基金から多数の来賓・オブザーバーが会議に参加し、意見交換の場に加わりました

会議では、主催者の挨拶、幹事組合代表者の挨拶の後、各会員組合から、(1)団地の現状、抱えている課題、(2)今後取り組もうとしている事業等についての報告があり、意見交換を行いました。続けて中小企業庁、独立行政法人中小企業基盤整備機構、商工中金、住友生命相互保険会社、全国卸商業団地企業年金基金から施策等の説明が行われ、その後商団連事務局から、課題解決環境整備事業、事業環境変化対応型支援事業の再募集、未加入団地加入促進、共済推進、今後のスケジュール等について説明を行いました。



Web会議の様子(北海道)



連棟建物見学の様子(中部)

○各ブロック会議の参加組合数・出席者 注:出席者数に来賓・オブザーバー含

開催日	エリア	幹事団地	参加組合数	出席者数
9月21日(水)	北海道ブロック会議	Web会議	3組合	22名
10月18日(火)	中部ブロック会議	(協)富山問屋センター	6組合	25名
10月25日(火)	中四国ブロック会議	(協)福山卸センター	12組合	40名
10月27日(木)	九州ブロック会議	沖縄県卸商業団地(協)	5組合	28名
11月16日(水)	近畿ブロック会議	大阪船場繊維卸商団地(協)	10組合	32名
11月25日(金)	東北ブロック会議	(協)盛岡卸センター	12組合	29名
12月7日(水)	関東ブロック会議	(協)川越バンテアン	11組合	35名
計			59組合	211名



懇親会の様子(中四国)



会議の様子(九州)



懇親会の様子(近畿)



会議の様子(東北)



会議の様子(関東)

商工中金主催の全国卸商業団地トップセミナー 4年ぶりに開催

商工中金主催による令和4年度トップセミナーを令和4年11月14日(月)に東京都千代田区のKKRホテル東京で開催しました。従来は隔年で開催していましたが、前回は新型コロナウイルス感染症の影響により中止となり、今年度は4年ぶりの開催となりました。

全国35団地から36名が出席し、また商工中金からは関根正裕社長をはじめ役職員13名が出席し、商団連事務局を含め51名の出席となりました。

一人目の講師はテレビのコメンテーターを数多く務めている経済ジャーナリスト、作家、大正大学客員教授の渋谷和宏氏による「激変する日本経済 輝く地域・輝く人の条件」と題する演題で、日本経済の行方と厳しい環境下においても成功している事例について講演が行われました。

二人目の講師は医学博士で、株式会社「脳の学校」代表の加藤俊徳氏による「リーダー脳になる鍛え方」と題する演題で、脳を一生元気に保って、楽しく生きるためには、自らの脳を診断することが必要であり、脳を鍛えるためにどのようなことをすれば良いかについて講演が行われました。

講演に引き続き、同ホテルにて懇親会が行われ、関根正裕商工中金社長による開宴のご挨拶の後、福井商団連会長の挨拶及び乾杯の発声により懇親会が始まり、商団連の会員組合の皆様と商工中金の役職員の皆様との間で和やかな歓談が行われました。商工中金の役職員の中には過去に営業担当者として、会員組合を担当していた方もおり、旧交を温められる場面も見受けられました。



講師 渋谷和弘氏



セミナーの様子(講師 加藤俊徳氏)



挨拶される関根商工中金社長



挨拶される福井会長

組合事務局職員研修会の開催(3年ぶり)

組合事務局職員研修会を3年ぶりに開催しました。第1回は令和4年12月2日(金)にWeb会議で、第2回は12月9日(金)に東京都千代田区の商工会館にて開催しました。

第1回のWeb会議では、全国中小企業団体中央会政策推進部長の菱沼貴裕氏から、「中小企業等協同組合法の基礎知識」というテーマで、協同組合盛岡卸センター専務理事の村松孝夫氏から「組合事務局のDX化の推進(事例発表)」というテーマで講演が行われました。組合事務局職員の皆様にも関心の高いテーマということもあり、多数(49組合62名)の申込みとなりました。

第2回の会議には15組合16名の参加となりました。協同組合秋田卸センター専務理事の堀川深雪氏から「組合事務局の役割・事務局職員の心構えについて」というテーマで、実践女子大学人間社会学部ビジネス社会学科教授の吉田雅彦氏からは「卸商業団地組合が会員企業に貢献するためには」というテーマで講演が行われました。その後、少人数のグループに分かれ、「組合事務局の役割、組合運営について」というテーマで意見交換を行いました。

参加した皆様からは、「他の組合の話が聞けて参考になった」「同じような悩みを他組合事務局職員も抱えていることが判った」「この機会に親しくなれたので、今後仕事の相談をしていきたい」との感想が有りました。来年度以降も皆様からのご意見を参考に研修会を企画していきたいと考えています。



(第1回講師)全中 菱沼部長



(第1回講師)盛岡 村松専務理事



(第2回)研修会参加の皆様



(第2回講師)秋田 堀川常務理事



(第2回)意見交換会の様子

商団連会員サポートセンターの活用をお願い

商団連では会員組合が抱える様々な課題の解決や活性化を支援する為に、関係各機関と連携して、「商団連会員サポートセンター」を設置しています。

「不動産鑑定業務の仲介」について、業務提携先の「株式会社コスモシステム」をご紹介します。会員組合に限らず、所属組合員の皆様、役員の皆様も是非、活用をご検討ください。

不動産鑑定評価書の活用方法 **不動産鑑定評価書はこのような場面でお使いいただけます**

M&A や事業承継 ex) M&A や事業承継の際に「第三者の意見が必要」と指導を受けました。

企業買収や事業承継を行う場合、その企業が保有する不動産の時価を把握する必要があります。この時価を算定する際に不動産鑑定評価が必要となります。

親族間や同族間での売買や交換 ex) 同族の個人間、関係会社間での不動産取引を行ないたいが、注意すべき点は？

同族間などの不動産取引では、取引価格に忝意性があると見られやすいため、鑑定評価に基づく適正な価格での取引であることを証明できます。

固定資産の減損会計処理 ex) 資産の収益性が低下しており、減損会計処理を行いたい。

減損会計処理を行う場合、「正味売却価額」を求める必要があります。その「正味売却価額」は、利害関係者への説明責任等の観点から不動産鑑定評価による評価額によって求めたものが望ましいとされています。

不動産の鑑定評価は
実績豊富な
コスモシステムへ

※2022年度実績 4万件



COSMOSYSTEM
株式会社コスモシステム

“全国対応” 自社スタッフで対応可能。柔軟性と短納期を実現。

拠点 札幌 / 仙台 / 東京 / 名古屋 / 大阪 / 京都 / 広島 / 福岡

お問合せ：東京本社 03-6261-2361(代)

詳しくはコチラ



祝 おめでとうございます



組合創立50周年記念式典・祝賀会開催(協同組合長崎卸センター)

令和4年10月14日(金)、組合創立50周年記念式典がヒルトンホテル長崎において開催されました。

式典では、石丸利行協同組合長崎卸センター理事長の式辞に続いて、創立周年記念ビデオの上映が行われ、その後、大石健吾長崎県知事・田上富久長崎市長をはじめ多くの来賓祝辞がありました。

続いて、組合特別功労表彰、独立行政法人中小企業基盤整備機構理事長表彰、全国卸商業団地協同組合連合会会長表彰の表彰があり、式典は盛会のうちに終了しました。

○組合功労者表彰を受賞された皆様 (敬称略、順不同)

組合特別功労表彰	武藤 嘉光 (相談役)
中小機構理事長賞	武藤 嘉信 (副理事長)
	藤岡 秀則 (副理事長)
	手塚 圭一郎 (副理事長)
	峰 照郷 (監事)
商団連会長賞	田中 信之 (副理事長)
	村上 順三 (理事)
	野上 龍彦 (理事)
	服部 良一 (理事)



挨拶される石丸利行理事長



受賞者の皆さま



記念式典の様子

組合創立30周年記念式典・祝賀会開催(会津若松卸商団地協同組合)

令和4年11月11日(金)、組合創立30周年記念式典が会津若松ワシントンホテルにおいて開催されました。

式典では、山本真一理事長の式辞・組合ビジョン発表に続いて、中小企業庁長官表彰をはじめ、永年にわたり組合活動に功労のあった方々の表彰があり、その後、鈴木光弘経済産業省東北経済産業局産業部長をはじめ多くの来賓祝辞があり、式典は盛会のうちに終了しました。続く祝賀会では祝舞の披露や地元シンガーの演奏もあり、盛況のうちに祝宴が行われました。

○組合功労者表彰を受賞された皆様 (敬称略、順不同)

中小企業庁 長官賞	山本 真一 (理事長)	中小機構理事長賞	味戸 誠一郎 (会計監事)	
	栗林 寿 (副理事長)		商団連会長賞	三瓶 貴裕 (理事)
	五十嵐 新典 (理事・元副理事長)			山口 耕平 (理事)
	山田 剛士 (副理事長)			天野 勇 (理事)
	西 猛 (理事)			渡部 勅 (相談役)
	渡部 健太郎 (理事)			



挨拶される山本真一理事長



祝賀会の様子

祝 おめでとうございます



組合創立50周年記念式典・祝賀会開催(協同組合高山卸商業センター)

組合創立50周年記念式典が高山グリーンホテルにおいて令和4年9月22日(木)に組合員のほか、金子俊平財務大臣政務官・衆議院議員や田中明高山市長など来賓ら約80名が出席し、開催されました。

式典では、堺和信協同組合高山卸商業センター理事長が「これまで幾多の困難を乗り越え、飛騨地域の流通と経済を支えてきた。今後も組合員の知恵と努力、団結によって明るい未来を切り開いていきたい」と挨拶されました。

また、席上、同組合役員を長年務めているとして、瀬木孫八郎監事と富士井忠男理事に全国卸商業団地協同組合連合会会長表彰の伝達表彰がありました。

式典終了後祝賀会が開催され、50周年記念事業として、経年により安全性が懸念されている団地内の道路舗装整備事業を行うことが発表され、盛会のうちに終了しました。



挨拶される堺和信理事長



祝賀会の様子



団地開設50周年記念式典・祝賀会開催(協同組合津卸商業センター)

令和4年11月4日(金)、団地開設50周年記念～感謝の宴～がアールベルアンジェMieにおいて開催されました。

祝宴では、宮木康光協同組合津卸商業センター理事長の挨拶に続いて、前葉泰幸津市長、伊藤歳恭津商工会議所会頭はじめ多くの来賓祝辞があり、団地の歴史を振り返る～50年のキセキ～と題したスライド上映が行われました。

翌11月5日(土)には、三甲ゴルフ倶楽部榊原温泉コースにおいて、記念ゴルフコンペをご来賓をお招きして開催し、2日間に亘る記念事業は、盛会裡に執り行うことができました。



挨拶される宮木康光理事長



記念ゴルフコンペにご参加の皆様

組合創立50周年記念式典・祝賀会開催(協同組合山梨県流通センター)

令和4年11月18日(金)、組合創立50周年記念式典が甲府記念日ホテルにおいて開催されました。

式典では、栗山直樹協同組合山梨県流通センター理事長の式辞に続いて、中小企業庁長官表彰をはじめ、永年にわたり組合活動に功労のあった方々の表彰があり、その後、小澤元樹経済産業省関東経済産業局産業部次長はじめ多くの来賓祝辞があり、式典は盛会のうちに終了しました。祝賀会では組合のあゆみ動画の上映が行われ、和やかな雰囲気にもまれ祝杯を挙げました。

○組合功労者表彰を受賞された皆様 (敬称略、順不同)

中小企業庁長官賞	中込 裕 (副理事長)
中小機構理事長賞	高野 孫左エ門 (副理事長)
山梨県知事賞	中込 武文 (副理事長)
	保坂 吉彦 (理事)
	数野 雄次 (元理事)
	浅原 正樹 (監事)
	網倉 利廣 (監事)
商団連会長賞	井上 雅博 (理事)
	小林 愛直 (理事)



挨拶される栗山直樹理事長



北から南から① ~会員組合の皆様の情報をお届けします~

「MDCアウトレットセールが満10周年を迎えました」

協同組合横浜マーチャンダイジングセンター

OUTLET

平成24年にスタートしたMDCアウトレットセールは、今年で満10周年を迎え、10月22日(土)満10周年を記念した特別イベントを実施しました。特別イベントの内容は、「ガラポン抽選会」と「横浜市消防音楽隊による記念演奏会」となっています。

「ガラポン抽選会」は、組合員企業から食事券やお菓子、お米、PC・タブレットなど様々な商品を集め、先着700名を対象にハズレなしで10時から実施した結果、11時30分には700名分の商品がなくなり、盛況のうちに終了しました。

「横浜市消防音楽隊による記念演奏会」は、演奏部隊及びドリル部隊(愛称：ポートエンジェルス)の総勢30名による催しで、11時から始まる演奏会を目当てに、10時から待機するお客様の姿も見られ、30分間の演奏に約100名の方が釘付けとなりました。

満10周年特別イベントには、通常開催時の約2倍の延べ人数約6,000の方が来場し、出店企業及び事務局にとって、大変喜ばしい結果となりました。



横浜市消防音楽隊による記念演奏会



ガラポン抽選会 様子



出店企業に並ぶ皆様

「組合職員がサンタクロース!?!」協同組合ペイタウン尾道



当組合では、『活力ある開かれたまち』をキーワードとして街づくりを進め、団地内に人の動きを生み出す様々な施策をこれまでに進めてきました。事業所内保育所「すいみい保育園」の開設や、組合会館に放課後児童クラブ、尾道市子育て支援センター、尾道市包括支援センターの誘致などを通し、近隣地域との交流を積極的に行っています。

「すいみい保育園」に通う園児は、組合員企業や組合事務局を定期的に訪問し交流を深め、今やアイドル的な存在となっています。季節のイベントも積極的に行っており、クリスマスや節分の時には、組合職員がサンタクロースや鬼に扮して保育園を訪問し、園児と共に楽しんでいます。特にクリスマス会では、ウクレレの演奏や手品、ハンドベルでのクリスマスソングメドレーなど、組合職員は芸達者振りを発揮し園児に喜んでもらっています。ハロウィンの時には、放課後児童クラブの児童も仮装し、組合員企業や組合施設を回り、お菓子を貰うなどしています。また、組合施設での工場見学を行い、学びも通して交流を深めています。



クリスマスの様子



ハロウィンの様子



節分の様子

商団連からのお願い 「機関紙 商団連」に団地の記事を掲載しませんか?

募集中!

今回は8会員組合の皆様にご協力いただきました(うち5組合は周年行事です)。

商団連では、「機関紙 商団連」の次号(令和5年夏号)以降も、会員組合の皆様の記事を掲載していく予定です。団地内トピックス(例えば、周年行事開催、組合会館落成、地元新聞での団地組合紹介、特徴のある共同事業、地域貢献の取組等)があれば、商団連事務局 原田までお知らせください。

是非ご協力の程よろしくお願ひします。

北から南から② ～会員組合の皆様の情報をお届けします～

【SDGsへの取り組み:こども食堂への寄贈】 鹿児島総合卸商業団地協同組合①

当組合は事業方針として、「SDGsへの取り組みは社会的責務であり、地域のこども食堂に日用品等を寄贈し、子供の貧困問題に継続的に取り組む」ことを決定。予算経常利益×0.5%を上限とした地域貢献にかかる費用（寄付金等）を予算化しました。

こども食堂の代表、こども食堂支援センター、鹿児島市こども福祉課にヒアリングを行い、鹿児島における貧困問題の実情を理解し、こども食堂に通う子供達が必要としているものを組合員から購入し、地域のこども食堂に寄贈しました。特にノートや鉛筆は、子供たちは大変喜んでいました。当組合として、鹿児島の未来を支える子供達の成長に少しでも力になればと願っています。

当組合のテナントにはNPO法人かごしまこども食堂支援センターが入居しています。今後もこども食堂支援センターや鹿児島市などと連携しながら、積極的に地域貢献に取り組んでいきます。



8月1日理事会に子ども食堂の関係者をお招きし、贈呈式を行った様子



寄贈の品々

【ウクライナ人道支援チャリティーイベント・募金活動】 鹿児島総合卸商業団地協同組合②

当組合は8月6日に国際社会の平和に貢献するためウクライナ人道支援チャリティーイベントを開催しました。小正理事長より「大変な状況が続く中、早く平和が訪れるようお願いしたい」と挨拶がありました。イベントでは「ウクライナの文化を知る」をテーマにウクライナ舞踊、世界遺産風景、映画などの映像をバックにウクライナにまつわる音楽の演奏会を行いました。組合員20社67名が参加し、ウクライナの文化に理解を深めました。3月から鹿児島に避難されているオレーナさんにも参加していただき、「鹿児島の人が親切にしてくれてありがたい」との感謝のお言葉がありました。また8月1日から12日まで募金活動を実施しました。募金は日本赤十字社を通じ、ウクライナ人道危機救援金としてウクライナの方々へ寄付されます。ウクライナ国民の皆様が一刻も早く平和な日常を取り戻されることを心から願っています。



挨拶される小正理事長



映像紹介の様子



演奏会の様子

商団連「販路開拓事業」の実施

商団連は、傘下の会員組合の販売促進の一助として、会員ネットワークを活用して会員相互の商品販売促進をサポートする事業を令和2年度から実施しています(今回4回目)。この事業は、販路を開拓したい会員組合から商品広告の申込を受け付け、会員組合に商品広告を配布する事業となっています。今回は9月に販路開拓事業の申込の受け付けを開始し、2組合から4商品の申込があり、11月に会員組合に商品広告を配布実施しました。次回は5月頃商品広告の申込を受け付ける予定です。



贈答用の他に、頒布用のノベルティ等でもご検討ください。
ご興味のある方は商団連事務局(原田) 連絡先 03(6807)4335 までご連絡ください。
お待ちしております!!!

左から(協)青森総合卸センターのりんご、(協)ベイタウン尾道のラーメン、しょうが湯、コーヒーと歯磨き。

中小機構からのお知らせ①


～BCPのはじめの一歩。

事業継続力強化支援事業

事業継続力強化計画(通称:ジギョケイ)策定支援～

中小機構は、「事業継続力強化計画」(通称ジギョケイ)の策定支援等を通じて、中小企業の事業継続力の強化を支援しています。

※事業継続力強化計画認定制度は、中小企業が策定した防災・減災の事前対策に関する計画を経済産業大臣が認定する制度です。認定を受けた中小企業は、税制優遇や金融支援、補助金の加算などの支援策が受けられます。

知る	ジギョケイがA4用紙5枚程度のボリュームで労力・コストをかけずに策定できる 中小企業のための簡易版BCPであることや策定メリットなど紹介 ☞年4回の「強靱化シンポジウム」 第4回強靱化シンポジウムを3月1日(水)に福島県で実施予定。 強靱化シンポジウムサイトのURL・QRコード https://kyoujinnka.smrj.go.jp/symposium2022/cover/ ☞月2回の「普及啓発セミナー(知る編・作る編)」 ☞いつでも事例や動画で知ることができる「ジギョケイポータルサイト」	
作る	ジギョケイは1社のみで作る「 単独型 」と複数社でより強靱に作る「 連携型 」の どちらでも認定が受けられ、中小機構はどちらの場合も策定をサポート (令和2～3年度)単独型支援実績:1,369社連携型支援実績:584社	
改善する	策定したジギョケイをより実効性の高いものとするフォローアップ	

中小機構からのお知らせ②

令和4年度「事業承継フォーラム」のご案内

本フォーラムでは、事業承継を経験した経営者や後継者の声をご紹介します。動画をはじめとする各種コンテンツで中小企業の事業承継の事例をお伝えします。また、国の施策、支援機関のサポート等についても分かりやすくご紹介します。

今年度は全5回のフォーラム動画を予定しており、11月～3月まで順次公開していきます。

フォーラム1では熊本県にある建設業の株式会社服部建設が同じ熊本県にある株式会社郷原組へと事業を引き継いだ事例についてご紹介しています。短期間で事業承継が成立した背景には、複数の地域支援機関が連携した地域の支援機関の輪がありました。



是非ご覧ください!!

事業承継フォーラムはこちらから



【提供側】
株式会社 服部建設
代表取締役
服部栄一氏



【受継側】
株式会社 郷原組
代表取締役
郷原亮介氏

ポータルサイト <https://jsf.smrj.go.jp/>



中小機構事業承継ポータル

事業承継フォーラムの開催の他にも、事業者向けの情報提供、講習会や専門家による相談対応など、中小企業の円滑な事業承継に向けて様々なサポートを行っています。

事業者向け冊子 (中小企業経営者のための事業承継対策)



経営者ならではの悩みを、 相談できる場所があります。

創業

販路拡大

生産性向上

SDGs

人材育成

事業継続(BCP)

事業承継

ご相談は、お近くの中小機構の窓口へ。

中小機構



Be a Great Small.
中小機構

中小機構 お問い合わせ先一覧 本部:TEL.03-3433-8811 北海道本部:TEL.011-210-7470 東北本部:TEL.022-399-6111
 関東本部:TEL.03-5470-1509 中部本部:TEL.052-201-3003 北陸本部:TEL.076-223-5761 近畿本部:TEL.06-6264-8611
 中国本部:TEL.082-502-6300 四国本部:TEL.087-811-3330 九州本部:TEL.092-263-1500 沖縄事務所:TEL.098-859-7566



令和4年度 卸商業団地機能向上支援事業について

「令和4年度 卸商業団地機能向上支援事業の二次公募について(令和4年8月1日付)」で周知していますが、卸商業団地機能向上支援事業の令和4年度二次公募を行い、令和4年10月13日(木)Zoomによるリモートで選考委員会を開催し、佐世保卸団地(協)(テーマ:共同倉庫再整備事業)を採択しました。

令和4年度は本件二次公募を含め9組合が採択されました(商団連ホームページに掲載中)。なお、本事業の事業期限(令和6年3月末)に合わせ、令和5年度の公募を本年3月頃に行う予定です。

「卸商業団地機能向上支援事業等に関するアンケート調査」を実施

また、昨年11月に「卸商業団地機能向上支援事業等に関するアンケート調査」を実施しました。本アンケートは、令和元年度から実施している「卸商業団地機能向上支援事業」が令和5年度(令和6年3月)に事業終了となることを見据え、「事業評価・周知委員会」を設置し、本助成事業に対する評価等を明確にするとともに、卸商業団地組合が直面している様々な課題等について把握し、卸団地組合のための新たな助成事業創設の要望に資することを目的として実施しております。数多くの卸団地組合の皆様にご協力いただきました。御礼申し上げます。

事業環境変化対応型支援事業(インボイス制度の導入支援)の実施について

商団連では、経済産業省から「事業環境変化対応型支援事業費補助金」の交付決定を受けて、令和5年10月から開始を予定している「消費税の適格請求書等保存方式(いわゆるインボイス制度)」の周知を図るための支援を行っています。

会員組合の皆様が、所属組合員に対し、インボイス制度の周知・広報事業を行うために、講師(税理士等)を招き、講習会等(含む個別相談)の開催を行うものにつき、商団連が支援するものです。費用の大部分が補助となります。

4月の申込開始以来、既に26件のお申込みがありますが、まだ予算枠に余裕があります。制度を利用される場合は商団連事務局宛のお申込みをお願いします。

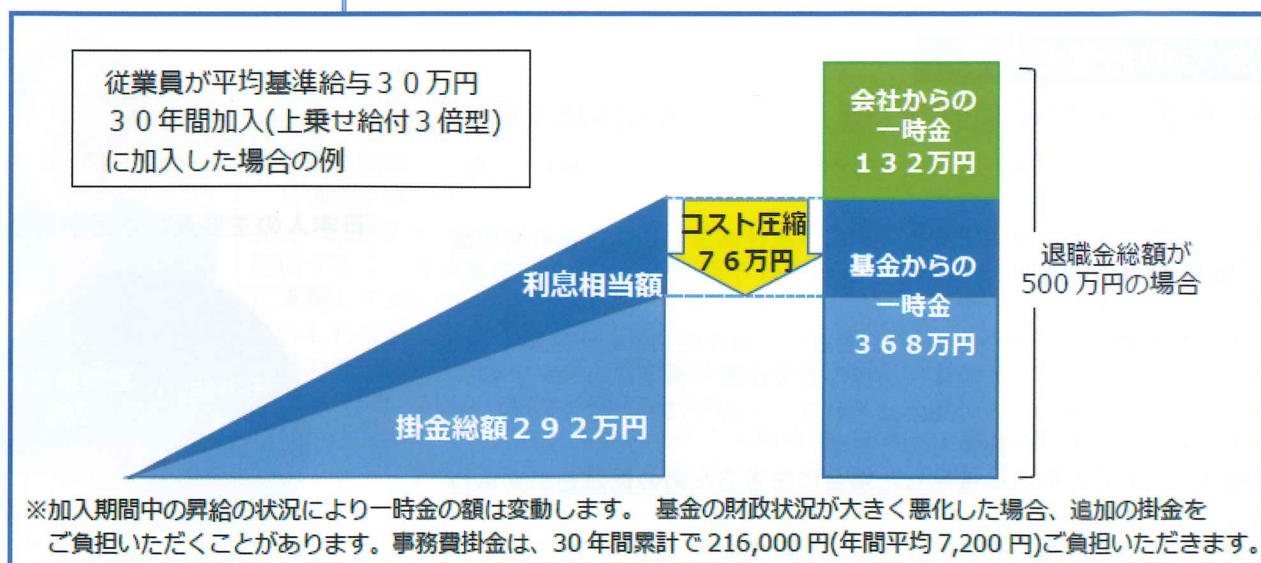
全国卸商業団地企業年金基金 からのお知らせ

退職金の積み立てに 確定給付企業年金を活用してみませんか

確定給付企業年金のメリット

- ▷ 掛金は**損金算入**できます。
- ▷ 積立金は**年利1.5%(複利)**で積み立てられます。
- ▷ 平準的に積み立てることで**資金繰りが安定**します。
- ▷ 従業員が給付を受ける際には、**退職所得控除**もしくは**公的年金等控除**が受けられます。
- ▷ 退職金積立のコスト負担が**軽減**できます。

当基金では、加入者毎に仮定の個人勘定を設け、掛金に1.5%(複利)の利息を付与しています。退職金規程で、規定する退職金総額に、当基金から受け取る年金や一時金を含む旨を定めれば、利息相当額分の退職給付コストを圧縮することができます。



新規加入を随時受け付けています **【新規加入年度の翌々年度まで事務費掛金が半額です】**

詳しくは「**全国卸商業団地企業年金基金**」まで

☎03-3560-7017 東京都港区赤坂5-1-31

会員組合の皆様 傘下組合員の皆様 経営者・従業員の皆様へ

商団連の福利厚生制度について

[提携先]

あなたの未来を強くする



昭和46年(1971年)に制度発足以来、多くの皆様にご愛顧いただいています。

商団連福祉共済会は商団連に所属する会員組合の組合員及びその従業員並びに事務局役職員を対象に「商団連グループ保険(会社掛・ファミリープラン)及び3大疾病グループ保険(個人掛)」の運営を住友生命保険相互会社と提携し行っています。

令和4年4月制度発足

商団連のスケールメリットを活かした手頃な掛金で多額の保障が準備できます。

(会社掛制度) 弔慰金制度の充実	商団連グループ保険 (会社掛)	(個人掛制度) 遺族の保障の充実	商団連グループ保険 (個人掛)	(個人掛制度) 治療と仕事の両立	3大疾病グループ保険 (個人掛)
---------------------	--------------------	---------------------	--------------------	---------------------	---------------------

商団連と住友生命保険相互会社が連携して、皆様にご案内します。何卒よろしくお願ひします。

商団連からのお知らせ①

～商団連グループ保険がお役に立っています～

商団連グループ保険の令和3年度の保険金・給付金支払実績についてお知らせします。

令和3年度支払保険金・給付金は13件、2,542万円でした。

(内訳)

- ①支払保険金(死亡+災害) 7件 2,500万円
⇒うちがんによるお支払いが6件、もう1件が循環呼吸系疾患によるもので、7件全てが病気による死亡です。
- ②支払い入院給付金(事故・災害による入院) 6件 42万円

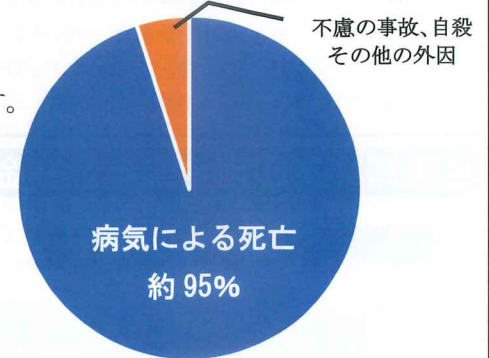
商団連で実施している商団連グループ保険は生命保険です。災害保障特約が付いたシンプルな保障ですが、病気死亡、災害死亡のどちらでも支払い対象となり、もちろん24時間保障ですので弔慰金の財源手当てにはピッタリの制度です。

さらに、商団連独自の見舞金制度を設けており、多くのご加入者にご利用いただいております。ぜひ一度お見積りをお申しつけください。

商団連グループ保険は、「弔慰金制度の裏付けとなる保障内容」となっており、「全国規模のスケールメリットで、お手頃な掛金を実現」しております。

※ご加入にあたっては、必ずパンフレットをご確認ください。

＜日本人の主要死亡原因別割合①＞



出典：厚生労働省「2021年 人口動態統計月報年計(概数)の概況」より住友生命にて加工作成

※令和3年度の保険金等支払い実績
死亡保険金 7件 入院給付金 6件

※令和3年度の見舞金支払い実績
(商団連独自制度)
通院見舞金3件 入院見舞金 5件、
結婚祝金 17件 出産祝金 35件、
長寿祝金 17件

商団連からのお知らせ②

「3大疾病グループ保険制度(個人掛)」が令和4年4月に発足

令和4年4月1日付けで、新たに「3大疾病グループ保険(個人掛)」が発足しました。

成人の疾病による3大死亡事由である「がん(悪性新生物)」「急性心筋梗塞(心疾患)」「脳卒中(脳血管疾患)」に対する保障を行うものです。3大死亡原因で死亡原因の約半分を占めています。

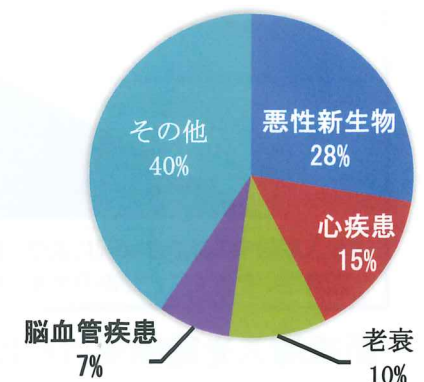
「がん(悪性新生物)」「急性心筋梗塞(心疾患)」「脳卒中(脳血管疾患)」は、長期入院や、退院後のリハビリや投薬、検査などで治療が長期化しやすい傾向にあります。また、現役世代の人の場合はそれまでとおりに働けなくなることが多く、収入が減ってしまう可能性もあります。

大きな特徴は、これらの病気に罹患した場合に生きるための保険金が支払われるということです。

医療の進歩とともに治癒率は大きく改善し、生存率も高くなってきていますが、医療費の高騰もあり安心して治療を受けることができない方が多くいらっしゃるのも現実です。この保険は、治療と仕事を両立するうえで大きな障害となる経済的な問題を解決する一助になります。是非ご検討のほどよろしくお願ひします。

※ご加入にあたっては、必ずパンフレットをご確認ください。

＜日本人の主要死亡原因別割合②＞



出典：厚生労働省「2022年 人口動態統計月報年計(概数)の概況」より商団連にて加工作成

住友生命からのご案内①

住友生命では商団連様ご加入の組合員様の福利厚生制度向上のために、さまざまな提案をさせていただいております。

商団連グループ保険（会社掛） 災害保障特約付団体定期保険

貴事業所の福利厚生・慶弔見舞制度として商団連グループ保険の加入をご検討願います。

安心の24時間保障

業務内外を問わず保障。災害保障特約がついているので**病気死亡**のほか、**不慮の事故による障害・入院も保障**されます。

お手頃な掛金

スケールメリットを活かしたお手頃な掛金で多額の保障が準備できます。

掛金は損金または必要経費

に算入できます。

剰余金が生じた場合は配当金が支払われます

1年ごとに収支計算を行います。

<ご契約例>

役員・従業員合計21名で試算

合計月額掛金：11,235円



事業主 63歳 男性
主契約保険金額:500万円
月額掛金:4,355円



52歳男性
×5名

従業員 52歳 男性
主契約保険金額:100万円
月額掛金:499円
499円×5名=2,495円



43歳男性
×5名

従業員 43歳 男性
主契約保険金額:100万円
月額掛金:338円
338円×5名=1,690円



38歳男性
×5名

従業員 38歳 男性
主契約保険金額:100万円
月額掛金:300円
300円×5名=1,500円



27歳女性
×5名

従業員 27歳 女性
主契約保険金額:100万円
月額掛金:239円
239円×5名=1,195円

■ご加入にあたっては必ずパンフレットをご確認願います。

住友生命からのご案内②

個人掛制度の説明動画です。ぜひアクセスしてご視聴ください。



商団連共済制度<個人掛>

従業員の皆様が掛金を負担しご加入いただく保険です。住友生命から従業員の皆さまに説明させていただきます。

商団連グループ保険（ファミリープラン）

- 死亡または高度障害になった場合に保険金をお支払い（安心の24時間保障）その他災害保障特約あり。
- 医師の診査は不要です。
告知項目に該当が無ければお申込みいただけます。
- お手頃な掛金→33歳の方の掛金(月額)は
保険金額100万円あたり**男性:276円 女性:239円**

商団連3大疾病グループ保険（個人掛）

- がん(悪性新生物)・急性心筋梗塞・脳卒中になった場合※に保険金をお支払い（死亡や高度障害の保障はありません）
※所定の条件に該当した場合
- 医師の診査は不要です。
告知項目に該当が無ければお申込みいただけます。
- お手頃な掛金→33歳の方の掛金(月額)は
保険金額100万円あたり**男性:239円・女性:256円**

商団連グループ掛金（保険金額100万円の場合）

71歳以降、75歳まで継続可能

保険金額	性別	保険年齢							
		15歳~35歳	36歳~40歳	41歳~45歳	46歳~50歳	51歳~55歳	56歳~60歳	61歳~65歳	66歳~70歳
100万円	男性	276円	300円	338円	402円	499円	635円	871円	1200円
	女性	239円	276円	296円	343円	399円	457円	546円	672円

3大疾病グループ掛金（保険金額100万円の場合）

75歳まで新規加入可能

保険金額	性別	保険年齢							
		15歳~35歳	36歳~40歳	41歳~45歳	46歳~50歳	51歳~55歳	56歳~60歳	61歳~65歳	66歳~70歳
100万円	男性	239円	349円	379円	536円	756円	1,129円	1,643円	2,326円
	女性	256円	441円	531円	603円	722円	841円	1,072円	1,453円

■記載の年齢は、保険年齢を使用しています。保険年齢は、契約日*(2022年4月1日)現在の年齢を満年齢で計算し、1年未満の端数について6ヶ月を超えるものについては切り上げて、6ヶ月以下のものは切り捨てます。(*グループ保険は更新日に読み替えてください。)

■ご加入にあたっては必ずパンフレットをご確認願います。

昨年(令和4年)を振り返って

皆様にとって昨年はどのような年でしたか

コロナウイルス感染症の感染拡大と感染収束を繰り返し、世の中も少しずつ「ゼロコロナ」から「With コロナ」に変わり、外国人観光客の受け入れや全国旅行支援がスタートし、国内経済には明るい兆しを感じる1年でした。

一方、2月に発生したロシアのウクライナ侵攻が未だに終結の兆しは見え、原油をはじめとするエネルギー価格の上昇、日米金利差による急激な円安の進行により、諸物価が高騰した1年でした。

昨年(令和4年)の月別の主な出来事

こんな事、あんな事がありました

月	国内の話題	海外の話題
1月	コロナ感染者数が過去最多更新(第6波到来) ガソリン価格急騰、政府が補助金投入開始	トンガ火山噴火、日本津波到達、軽石被害発生 欧米でコロナ感染が過去最多更新
2月	北京五輪、日本勢金メダル 18 個、過去最多 厚労省が昨年度の出生数過去最少 84 万人と発表	ロシアがウクライナ侵攻開始、難民 100 万人超 国際送金システム(SWIFT)ロシアを排除
3月	福島県沖 M7地震発生、東北新幹線が脱線、運休 ウクライナ情勢で、原油先物価格急騰高値更新	韓国次期大統領に尹錫悦氏確定 ロシアで事業停止の外資企業続々
4月	成人年齢 20 歳から 18 歳引き下げ 知床観光船の浸水事故発生、死傷者多数	ウクライナ軍が首都キーウを奪還 ロシア海軍の旗艦モスクワが沈没
5月	保険証をマイナンバーカードに統合する方向確認 消費者物価指数が 13 年ぶりに2%突破	米大統領初来日、経済協定「IPEF」立上げ 北欧諸国相次ぎ NATO 加盟を申請
6月	異例の6月猛暑&梅雨明け 外国人観光客の受け入れ再開	G7対ロシア「最大かつ直接脅威」と強く牽制 ロシア国債がデフォルト(債務不履行)との見方
7月	安倍元首相銃撃され亡くなる au で大規模な通信障害が発生	欧州で記録的な猛暑、軒並み 40 度超 ジョンソン英首相が辞任表明
8月	首相 NPT 会議で核軍縮訴え 東京五輪元理事収賄で逮捕	ペロシ米下院議長台湾訪問、中国か強く反発 パキスタンで大雨、国土の3分の1が水没
9月	安倍元首相の国葬が執行、世論は反対多数 政府・日銀が 24 年ぶりに円買い・ドル売りの為替介入	英エリザベス女王が亡くなる ロシア予備役 30 万人追加動員
10月	全国旅行支援スタート 北朝鮮ミサイル日本列島通過、Jアラート誤作動	クリミア大橋大規模爆発 ソウルで転倒事故発生、150 人超が死亡
11月	コロナ第8波兆し(1日 10 万人突破) 閣僚不祥事で辞任相次ぎ、岸田政権苦境に	世界人口が推計 80 億人を突破 トランプ前大統領が再出馬表明
12月	旧統一教会の救済法案成立 日銀、大規模金融緩和を修正、金融市場混乱	習政権ゼロコロナで「白紙運動」拡大警戒 カタールでワールドカップ開催(日本ベスト 16 入り)

昨年(令和4年)の相場動向(為替、株価、金利、原油)

		高値		安値		始値	終値(12/23)
為替	ドル円相場	10/21	151.96 円	1/24	113.47 円	115.10 円	132.79 円
株価	日経平均	1/5	29,388.16 円	3/9	24,681.74 円	29,098.41 円	26,235.25 円
株価	NY ダウ	1/5	36,952.65 ^{ドル}	10/13	28,666.77 ^{ドル}	36,321.59 ^{ドル}	33,204.26 ^{ドル}



昨年はロシアのウクライナ侵攻が為替、株価が大きく変動した年でした。12月20日に黒田日銀総裁が大規模金融緩和の修正を突然発表、金融市場が混乱し、円高・株安方向に大きく推移しました。今年アメリカのリセッション入りが懸念されますが、為替、株価については安定した推移を期待したいものです。

商団連事務局からのお知らせ

ご参加いただきますよう、お願い申し上げます。

お知らせ① 令和5年商団連スケジュール

日付	内 容	会 場
令和5年 1月18日(水)	新年賀詞交歓会及び新春セミナー、第3回役員会	ホテル雅叙園東京
令和5年 1月19日(木)	第2回事務局長会世話人会	全日通霞が関ビルディング
令和5年 3月 6日(月)	福祉共済会幹事会	商団連会議室
令和5年 3月 7日(火)	第3回事務局長会議	全国町村会館
令和5年 6月26日(月)	第 56 回通常総会	ホテルニューオータニ

お知らせ② 商団連 HP の URL の変更

セキュリティ強化を図るため、商団連 HP の URL が以下のように変更となります。ご確認をお願いします。
 (変更前) <http://www.shoudanren.jp> ⇒ (変更後) <https://www.shoudanren.jp> (注) s が一字加わります

(編集後記) 令和3年夏(352号)からサイズをB4からA4に、白黒からカラーに変更しました。少しでも読者の皆様に興味をお持ちいただけるよう紙面の内容を変更しています。皆様のホットな情報を引き続きお届けしてまいります。新しい年が皆様にとって、明るい幸多き一年となりますよう心よりお祈り申し上げます。(原田芳憲)